

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	東奥保育・福祉専門学校
設置者名	学校法人 東奥学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
保育士・幼稚園 教員養成専門課程	保育科	夜・通信	27単位	6	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

ホームページで公表。URL https://tousen-aomori.com/hoiku/#kamoku 学生に一覧表配布、学院掲示板に掲示。

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	東奥保育・福祉専門学院
設置者名	学校法人 東奥学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・法人事務局の開示請求により公表・東奥年鑑名簿編に掲載 |
|--|

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	会社役員	令和6年会計年度定時評議員会終結のときから令和10年会計年度定時評議員会終結のときまで	組織運営体制へのチェック機能
非常勤	会社役員	令和6年会計年度定時評議員会終結のときから令和10年会計年度定時評議員会終結のときまで	組織運営体制へのチェック機能
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	東奥保育・福祉専門学院
設置者名	学校法人 東奥学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>① 授業計画書の作成 本学院で実施されるすべての教科・科目について、授業計画書(シラバス)を年度当初に作成している。 作成にあたっては授業の到達目標、授業の概要、実施時間毎の内容、成績評価方法を明記している。</p> <p>② 授業計画書の公表について これまで授業計画書は教科毎、学生および保護者に配布するとともに、学内に掲示した。現在、学院要覧、学生便覧およびホームページ上に公表している教育課程表とともに、各教科の授業計画書をホームページ上で公表している。</p>	
授業計画書の公表方法	印刷物配布、ホームページ上での公開 URL https://tousen-aomori.com/hoiku#curriculum
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	

(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)	
<p>① 学修意欲の把握について</p> <p>日頃より学生の学修意欲を把握するため、出席管理を厳しく行い、クラス担任による個人面談を実施している。</p> <p>加えて学生の学修意欲を把握するためのアンケートを実施している。</p> <p>② 学修成果の評価</p> <p>前後期末の定期テストおよび授業課題やレポート提出などを通して、学修成果を各教科担任が数値化し、総合的に評価し単位および履修を認定している。なお、学生および保護者には、半期毎に学修成果を通知表で通知している。</p>	
3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。	
(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)	
<p>① 成績評価の客観的指標について</p> <p>学科試験や研究報告等をもとに、学期末または学年末に所定の学科目の履修を終えた者を対象に成績評価を行う。なお成績評価を受けるためには出席を要する授業時間の5分の4以上を出席しなくてはならない。</p> <p>成績は学科試験において100点満点とし、60点未満を不可、60～64点を可、65～79点を良、80～94点を優、95点以上を秀とし、60点以上を合格とする。</p> <p>② 客観的指標に基づいた成績の公表について</p> <p>成績評価は、各学科目の点数を個人毎に集計し、合計点による順位および全体の成績分布表を提示している。</p>	
客観的な指標の 算出方法の公表方法	成績評価の客観的指標はホームページ上で公表。 URL https://tousen-aomori.com/hoiku/#sihyo
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。	
(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)	
<p>① 卒業認定方針の策定・公表について</p> <p>学則に卒業認定できる要件を明示し、学生便覧等で公表している。</p> <p>2年以上の在籍、所定の単位の修得をした者を卒業認定対象者とする。</p> <p>② 卒業認定に際しては、関係職員による「卒業認定会議」の協議を経て、学院長が認定する。</p>	

卒業の認定に関する 方針の公表方法	ホームページ上で公表。 URL https://tousen-aomori.com/wp-content/uploads/2024/06/R6.gakusoku.pdf 「学則」に明記。
----------------------	--

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	東奥保育・福祉専門学院
設置者名	学校法人 東奥学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	法人事務局への開示請求で希望者には開示している
収支計算書又は損益計算書	
財産目録	
事業報告書	
監事による監査報告（書）	

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
教育・社会福祉		保育士・幼稚園教員養成専門課程	保育科	○			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	62 単位	32 単位	49 単位	11 単位	0 単位	1 単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
100人		50人	0人	6人	12人	18人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）基本的に1教科15回の授業を行い、期末試験実施。 文部科学省のコアカリキュラムに従ったシラバスに基づいた授業展開。 実践力をつけるための教材選びなどに力点を置く。
成績評価の基準・方法
（概要）提出物、期末試験、授業参加度などの総合評価。
卒業・進級の認定基準
（概要）学生の成績資料に基づき、それぞれの認定会議を開き、全保育科専任教員で合格点（60点）、卒業認定単位（62単位）修得についての判定を行い、学院長が認定する。
学修支援等

(概要) 講義内容の理解度の低い学生に対しては、クラス担任を中心として勉強会の実施や、ピアノ等の実技の進度の遅い学生に対しては、無料で夏季休業中や冬季休業中に補習を行う。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
27人 (100%)	人 (%)	26人 (96.3%)	1人 (3.7%)
(主な就職、業界等) 幼保連携型認定こども園、幼稚園型認定こども園、保育所型認定こども園、児童養護施設、障害者支援施設、放課後等デイサービス。			
(就職指導内容) 求人職種の説明、求人票、パンフレットの掲示、履歴書の書き方指導、面接指導、見学希望先への連絡、事業所代表者や卒業生による講話を実施し、適宜学生の相談に応じている。			
(主な学修成果 (資格・検定等)) 幼稚園教諭二種免許状、保育士資格、レクリエーションインストラクター (希望者のみ)			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
58人	9人	15.5%
(中途退学の主な理由) 進路変更、健康上の理由および経済的理由による。		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任及び学院長による個人面談を適宜行い、学生の相談に応じている。中退者には学校行事等の案内を送り、再入学を希望する者にはハローワークが募集する委託訓練生制度についての情報を提供している。		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	実習費	維持費	合計
保育科	150,000 円	570,000 円	60,000 円	150,000 円	930,000 円
修学支援 (任意記載事項)					

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 校内に自己評価結果を掲示し、保護者および学校関係者には印刷物をもって公表した。		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 本学院振興会会長、学生の就職先所属長を評価者に加え、本学院の教育活動全般 (教育課程など) について広く意見交換し改善につなげる。2025年度学校関係者評価は今年度末までに実施予定である。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
振興会会長	2	振興会・卒業生
美光園園長	2	就職先所属長
青森県社会保険労務士会	2	卒業学生保護者
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページ上での公表および校内掲示 URL https://tousen-aomori.com/wp-content/uploads/2024/06/R5_gakkouhyouka.pdf		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) URL https://tousen-aomori.com 電話でのお問い合わせ、メールフォームにて資料請求申込
--